

東はりま甲南会報

第2号

＜発行＞

平成11年4月10日



9号館（社会科学系総合研究棟）

会長ごあいさつ



東播磨甲南会

会長 森 滋郎

母校 何と快い響きでしょう。しみじみ母校という言葉がしみじみすると、何か暖かい楽しい思い出が沸き上がって参ります。

これも年のせいかもしれませんが、普段生活戦争に明け暮れして心の余裕がない時にふと母校を思う時、何かほっとした

感じになるのではないのでしょうか。

この東播磨地区に甲南卒業者が一七〇〇名おられることが判り、母校甲南の大成をしみじみ思います。あの長い坂道を毎日、駆け足で（遅刻しそうになって）通った七年間、特色ある教授陣の授業風景、心に残る言葉、部活動の感激等も次々パノラマとして思い出して参ります。この経験は、甲南卒業の皆様一人々、色々必ず持つておられることでしょう。そのような同じ共通した経験の持ち主同志が一堂に集まって話しあったら、楽しいでしょうね。これが、東播磨甲南会ですね。

この集まりに参加しようでは、ありませんか。待つております。

甲友室だより

学園創立80周年の記念式典・祝賀会

学園創立80周年の記念式典および祝賀会の日程が決まりました。創立記念日にあたる4月21日午前10時30分より講堂兼体育館で記念式典が挙行されます。

式典には文部大臣をはじめ多数の来賓が参列される予定になっています。同窓会からもご出席いただくことになっており、各甲南会の会長にもご案内を差し上げております。

祝賀会は同日午後1時より、六甲アイランドの神戸ベイシエラトンホテル&タワーズで盛大に挙行されます。

甲友室の新しいサービス

平成11年度より甲友室では新規サービスを開始する予定です。

まず第1は、同窓会の総会時に専任教員を学園より派遣いたします。

費用は学園が負担いたします。

第2は、全国規模での卒業生の活躍に対し花束を贈呈し、その栄誉を称えたいと思います。

いずれの場合も同窓会あるいは各地甲南会の役員を通じてお申し込みください。

「甲友」創刊号 大きな反響をよぶ

一二〇〇通を超えるアンケート

昨年末にお届けした「甲友」創刊号についてのアンケートが、年明け早々から次々と寄せられ、2月10日には一二〇〇通を超えました。卒業生の皆様の母校に対する熱い思いをひしひしと感じております。今も途切れることなく届けられているのが、母校の情報をいかに待ち望んでおられたのかが伝わってまいります。

「年間最低でも4回は送ってほしい」、「頁数を増やしてほしい」、「あるいは「卒業生や現役学生の活躍を掲載してほしい」など、「甲友」に対するご要望のほかに、「社会の必要とする人材をどのように育てていくのか?」、「生涯教育の取り組みは?」など、学園に対するご期待も数多く寄せられています。また、モニター募集には10名を超す方からご応募いただきました。各地の甲南会からのご推薦もいただき、幅広い紙面作りにご協力いただきたいと思います。

「甲友」は当面春と秋の年2回、母校からの情報を直接皆様にお届けする予定であります。次回は6月頃に、学園創立80周年記念式典の様子や新規に提携が予定されている中国、ドイツ、フランスの各大学の紹介などをお知らせしたいと思います。どうぞご期待ください。

第7回 総会・懇親会のご案内

- と き 平成11年5月22日(土)
(集合) 午前9時30分
(出発) 午前10時00分
- 集合場所 加古川プラザホテル前
キリンビール・神戸工場
- 総会・懇親会会場
- 会費(臨時会費) 6,000円
TEL(078) 9868001



※出席は同封の葉書で5月6日までにお知らせ下さい。
臨時会費は同封の振込用紙で振込んで下さい。なお、今回入会される方は臨時会費は不要です。

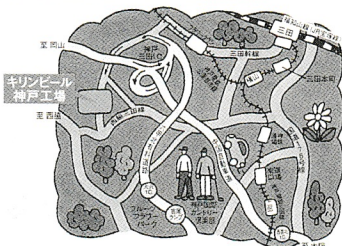
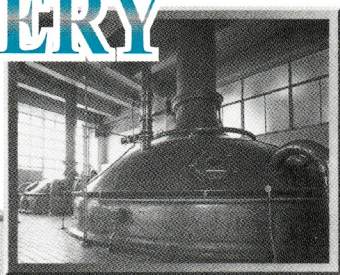
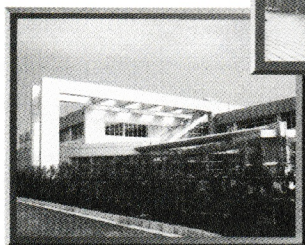
明治19年 (一八八六)	慶應12年 (一八六六)	美濃国加納町に生る 田中時言の三男
1919年 (一八八六)	明治14年 (一八八六)	東京商業学校(のちに高等商業学校と改名)に編入学
23年 (一八九〇)	24年 (一八九一)	旧岸和田藩士の平生忠臣の養子となる 高等商業学校(のちに東京高等商業学校などと変わる 現一橋大学)を卒業 同校主計学校助教に就任
26年 (一八九三)	27年 (一八九四)	韓国仁川海關附弁に就任 校長に就任 東京海上保険株式会社に入社 同三〇年大阪支店長に就任 ロンドン支店監督に赴任 同三二年には同社の大阪・神戸の両支店長を兼任 甲南幼稚園を創立 甲南尋常小学校を創立 私費による育英事業を開始 (のちに「拾芳会」となる)
44年 (一九一〇)	大正6年 (一九一七)	東京海上火災保険株式会社の専務取締役に就任し、 大阪・神戸の両支店長を兼任 甲南中学校を創立 大学設置の構想を発表 灘購買組合現「コープ」の創立に協力し、理事に。 大阪購買倶楽部創立に参加、理事に就任 甲南中学校を廃止して七年制甲南高等学校を創立 東京海上火災保険株式会社の専務取締役を辞任 甲南学園理事長に就任 兵庫県教育会会頭に就任 大阪自由通商協会常務理事に就任 文政審議会委員に就任 経済更新会を結成 甲南病院を創立 理事に就任 甲南高等学校校長に就任 川崎造船所社長に就任 訪日経済使節団長としてブラジルを訪問 貴族院令第一条第四号により貴族院議院を勅任 川崎造船所社長を辞任し、会長に就任 広田弘毅内閣の文部大臣に親任 日本製鉄株式会社取締役会長に就任 甲南高等学校校長に就任 大日本産業報国会会長に就任 日本製鉄株式会社 取締役会長を辞任し取締役社長に就任 日本商工会議所顧問に就任 鉄鋼統制会会長就任 勲一等旭日大綬章を受賞 枢密顧問官に親任 東京目黒区洗足一三三にて死去 兵庫県武庫郡住吉町小原墓地(現在の神戸市東灘区 住吉町)に永眠 享年八〇歳

KIRIN BREWERY

第7回 総会・懇親会

11年度・第7回総会は、会場を加古川より北神戸に移し、緑深い六甲の自然の中、開催されます。

東はりま甲南会
キリン神戸工場へ



- と き 平成11年5月22日(土)
- (集合) 午前9時30分
- (出発) 午前10時00分
- 集合場所 加古川プラザホテル前
- 総会・懇親会 キリンビール・神戸工場
TEL(078) 986-8001
- 会費(臨時会費) 6,000円

- 10:00 プラザホテル前 集合・出発
※バス内で定時総会を実施
- 11:00 キリンビール神戸工場着
工場見学
- 12:30 昼 食
(キリンビール直営レストラン)
- 14:30 キリンビール神戸工場発
- 15:30 プラザホテル前 着・解散



前列左が矢野先生(甲南小学校4年生)。

昭和10年に甲南幼稚園に入り、幼稚園2年、小学校6年、旧制高校7年と15年間甲南生活を送りました。
当時は男女15人ずつ30人が幼稚園、小学校と8年間一緒に学び、男は甲南高校に、女は甲南女学校に進みました。何人かは欠けましたが、現在も男女数人ずつ毎年クラス会をしています。小学校2年の時に阪神大水害があり、校舎が土砂に埋まり、10人余の犠牲者が出て、私のクラスでも一人亡くなりました。5年の時に支那事変が大東亜戦争になり、高等学校専科に進みましたが、2年で授業は打ち切りとなり、学徒動員で工場に出され、戦後は食糧難の時代から陸上競技部でインターハイ、浪高戦と走っていました。私の一年上の山本弘一氏が、ヘルシンキオリンピック選手に選ばれたのも忘れられない思い出です。旧制高校最後の卒業生として昭和25年卒業し、現在の神大医学部の前身立医科大学に入学し、医師となり、昭和37年、加古川市民病院に赴任しました。42年に平津で開業し、59年に現在の西神吉町岸に移転し産婦人科診療をしています。神戸生れ、神戸育ちの私ですが、40年近く宝殿で診療をし、自分が出産を取り上げた人達が、親子二代で来院してくれたるのに感謝します。加古川を第二の故郷として暮らしています。

会員 エッセイ

旧理25修 矢野隆三先生

B級グルメ「こだわりの逸品」

昭和48年経済学部卒 石川晴雄

気軽に読めるものを、という依頼ですので、独断と偏見で私のお勧め品をあげてみました。
「酒十四代」山形県村山市 高木酒造
きつと日本酒の旨さを見直されるはず。大量生産せず主に山形県内だけに仕込まないのが残念です。
二、「ゆばどうふ」ひろうつす
神戸市東灘区JR住吉駅北側 山口とふ店
「ゆばどうふ」はとうふの中にゆばが入っており、絶妙の風味と舌触り。ひろうつすは木くらげ・銀杏など、具がたっぷり。煮ても焼いてもOK。
三、「鮎寿司」鮎の鮎だき 摂保郡摂保川町
JR竜野駅南側旧山陽道沿い 岡専
鮎の鮎だきもなかなかのものだが年中あるので、押し鮎は夏しか食べられない鮎寿司。ただし、夏でもいつもあるとは限らないので、予約が必要。
四、「餅餅」城崎郡日高町金谷 阿瀬溪谷
毎年十一月始めの紅葉祭りの二日間だけ販売されます。最近はお餅のアク抜きに使う広葉樹の木灰が手に入りにくくなり、餅餅がたくさず作れなくなっているのが貴重です。鮎入りの餅餅を観光地の土産物屋でよく見かけますが、この種のものは鮎の独特の苦味がほとんどありませんので、これを餅餅と思わないで下さい。
五、「ワタリがに」のかにスシ
摂保郡御津町室津 まるよし
「松葉がに」があまりにも有名で「ワタリがに」のかにスシをご存じの方はごく少数でしょう。甲羅のピンク色の身の風味がなんとも言えない。このほか至津の海で獲れた魚料理がいろいろあり、味もボリュームも合格点。

「タクシー君」

平成4年法学部卒 佐藤孝洋

私は大学時代、柄にもなく英語研究部に所属しておりました。しかし所属といっても本当に名ばかりで部活にはほとんど行かなかったことがなく、毎日友達と遊んでばかりでした。
そんな折、ゼミ旅行で海外に行くことになり教授から「英語が話せる奴」と期待されてしまいました。それも当然といえば当然で、部会をタシにゼミをしようというつもりでいましたから、今更英語を話せませんとも言えず、ちよつと心配でしたが、なんとかなるだろうと旅行に参加しました。現地では、人の気も知らずに私の傍には常に数名のゼミ生がおり、一人にならなくてホテルのボーイにタクシーを呼んでもらおうと「Would You Call Me A Cab?」と聞いたところ、「Yes Sir, Cab」と答えたっきり電話するでもなし、呼びに行くでもなし、ただ「じゃー」としてしまふのです。私はもう一度「CAB PLEASE!」と言うと、今度は不思議そう

「タイガース・1985」

平成元年法学部卒 渋谷哲志

に私を見返します。その時、ゼミ生の一人が突然ふきだし、「タクシー君」と私に言いました。そう、私は「僕をタクシーと呼んで下さい。」と、必ずついて言っていたのです。それからゼミ旅行中、「タクシー君」と呼ばれるわ、ゼミをさぼっていたことはバレるわ、さんなん目に当たってしまいました。やっぱり僕は悪いことなんだなあと身を持って知った22歳の夏の出来事でした。

春待ちわびながら、春、もう近しいと言いますが、セントラルリーグのペナントレースでも例年ならば、この時季我が阪神タイガースが来年に向けてどう補強するかなんて話が、甚でちらほら聞かれたりしますが、今年はどうなるのか。この原稿を書いている小生にとり、オーブン戦が盛んなこの時期というのは到底計り知れぬものがあります。今年は野村ファイバーと新庄二刀流が紙面ににぎわいましたが、こんなに阪神タイガースの事が気になりますのはいささか考へてでしょうか。そんなスポーツ紙を読みながらふりかえるのは、今から14年も昔に起きた奇跡に近い「阪神の優勝」でしょう。では、今から14年前にタイムスリップ!!
1985年4月17日、入学以来久しぶりに学校に行き、予備校時代の友人の下宿に転がら込む。とどいて履習届書くんや!この本2cmあるわ」と皆で騒ぎ、19歳の若者は肝心なオリエンテーションの時間を忘却のかたに置き去るのではありません。と「学校に行かんと阪神・巨人戦があるから行こう。」と今から考えれば誰が言ったのやら、何を好んで星の1時から行かなくてもいいのに。で、なわで星の3時から球場入りし、センターバックスクリーンの側に陣取った私達の頭の中に「履習届」という文字はなく、大きな盛り上がりもなく、私だけが阪神ファン。7回の表が終わって0-2で阪神がそう!負けていた。面白くもなく、焼そばを買いに立った時、「カキーン!」パースは凄かった。買ってる時、「カキーン!」岡田は何を考へているのか。そんなこんなで一生忘れられない履習届の提出日となりました。
後日、未提出者の呼び出しに、いそいそと行つたのは卒業している事から判断下さい。大学の4年間、軟式でしたが、野球をし、阪神ファンをやれたもの、この日があつたから、のような気がします。で、なにとその前までは恥ずかしうって阪神ファンで言えなかった(私も二度ほど巨人ファンをやりました)。毎年、秋の終わりの頃になるとドラフトにかかつてプロ野球入り、校門の前で胴上げされる自分を、よく話したものです。あれから14年たった今も、契約金1億円ではないから阪神に指名されなかつたかと考へております。ああ、今年は阪神強いかなあ...

平成10年度事業報告 H10.1.1~10.12.31

- 1.平成10年4月22日 機関誌を発行（創刊号）
東播地域の卒業生全員に配布（1700部）
- 2.平成10年5月23日 第6回総会を加古川プラザホテルで開催
出席者40名
- 3.平成10年7月3日 全国甲南会（神戸）出席

平成11年度事業案 H11.1.1~11.12.31

- 1.平成11年4月10日 機関誌を発行（2号）
- 2.平成11年5月22日 第7回総会開催

平成10年度会計決算案 H10.1.1~10.12.31

歳入		歳出	
総会臨時会費	218,660	総会・懇親会費用	195,800
入会金	109,230	機関誌発行費用	391,961
支部援助金	50,000	その他	17,260
預貯金利子	3,543	次年度繰越金	1,601,749
前年度繰越金	1,825,337		
計	2,206,770円		2,206,770円
繰込金内訳	定期預金 1,051,626円	普通貯金	550,123円

平成11年度会計予算案 H11.1.1~11.12.31

歳入		歳出	
総会臨時会費	210,000	総会・懇親会費用	220,000
入会金	100,000	機関誌発行費用	300,000
支部援助金	50,000	次年度繰越金	1,444,749
預貯金利子	3,000		
前年度繰越金	1,601,749		
計	1,964,749円		1,964,749円

入会のごまんない

入会金は主に今後の当会の運営のための費用として蓄積し、臨時会費は行事開催毎に参加費として頂いています。

入会される方は入会金1万円を同封の振込用紙で振込んで下さい。（総会当日、会場でも受付ます。）

なお、今回入会されますと第7回総会・懇親会（バスツアー）の臨時会費を無料にします。バスツアーにぜひご参加下さい。

当会は会員の方々の入会金（終身会費1万円）と臨時会費（行事開催の都度徴収）で運営し、毎年総会で決算報告いたしております。

〒675-0012
加古川市野口町野口116-1
株共立サービス 三宅 隆宏 気付

東播磨甲南会

TEL0794-26-9977

FAX0794-27-9636

E-mail kyouritu@po.sphere.ne.jp

「乾杯」といきましよう！

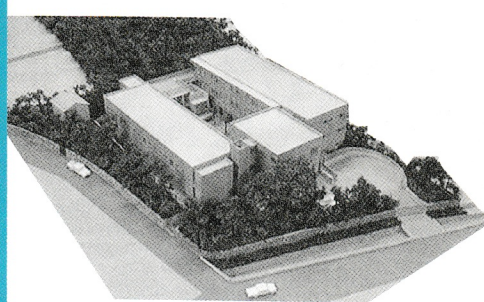
開催会場を「加古川」をはなれ、バスにゆられて行くことも初めてのことで、すし、総会自体が年に一度のことなので、是非とも多くの方に参加頂きたいと思ひます。みんな「乾杯」といきましよう！

当会・会報も2回目の発行となりました。会員のみなさまはいかがお過ごしでしょうか、今回は平生先生の特集と第7回総会のご案内を大きくとりあげております。

編集後記

訃報

物故者は次のとおりです。
旧制理科19回
佐々本 健
平成11年1月23日没
慎んでお悔やみ申しあげます。

甲南大学
＜心の相談室＞

80周年記念事業の一環である新カウンセリングセンターが、阪神大震災で倒壊した旧十八号館の跡地に建設されることになり、10月12日、地鎮祭が行われた。鉄筋コンクリート造り地上3階建て、延べ床面積3050㎡で来年度10月完成予定。新十八号館（仮称）には、これまで別の場所にあった「カウンセリングセンター」

が移るとともに、来年度に設置される「大学院人文科学研究科人間科学専攻（修士課程）」の諸施設及び文学部人間科学科心理臨床領域教員の研究室等が入る。カウンセリングセンターは、本学学生の相談を業務とする学生相談室と、地域社会に開かれた心理相談活動を行うとともに大学院生の臨床実習を行う心理

臨床カウンセリンググループからなっている。なお、同センターは慶應、早稲田、同志社、立命館の諸大学と並んで文部省の学術フロンティア事業の一つに採択された共同研究プロジェクト「現代人のメンタリティーに関する総合的研究」を大学院人文科学研究科とともに推進することになっている。

新カウンセリングセンター建設開始！